

嘉麻市小中一体型校施設整備基本方針（概要版）

＜基本方針イメージ図＞

つなぐ学び舎 ～ つながるなかま

I 質の高い教育を実現する学校

II 地域創造の核となる学校

(1) 4つの課題等に対応する施設※1

「学力向上」「不登校解消」「規範意識の醸成」「郷土を愛する人材育成」に加え、「体力の向上」を図る、嘉麻市らしい教育活動を展開していきます。

(2) 新たな教育課題に対応する施設

ICT教育の推進、外国語教育の充実等、今後も変わり続ける教育内容に柔軟に対応しながら教育活動を展開していきます。

(3) ふるさと嘉麻を心に育む施設

ふるさと嘉麻を胸に社会にはばたく子どもたちを育成するとともに、大人と子どもが関わり合いながら共に成長できる教育活動を展開していきます。

(4) 地域の資源として機能する施設

地域コミュニティの核となり、住民が集い、活動し、地域文化の継承や発展、生涯スポーツの振興に寄与する場としていきます。

(5) 安全・安心を守る施設

防災の拠点として機能し、児童生徒・地域住民の安全・安心を守る場としていきます。

※1：4つの課題とは、嘉麻市教育の目標である「就労できる力」を達成するために、教育委員会の重点課題として取り組んでいる「学力向上」「不登校解消」「規範意識の醸成」「郷土を愛する人材育成」

施設整備のテーマ

つなぐ学び舎～つながるなかま

小中連携校を通じて、地域が繋がり、地域に一体感を創造する。

基本コンセプト

1 質の高い教育を実現する学校

多様化する教育活動に対応し、小中学校の教職員がそれぞれの専門分野を最大限活用し、児童生徒に質の高い教育を提供できる教育環境の整備を目指す。

2 地域創造の核となる学校

学校は地域の重要な資源であり、地域の伝統や文化を継承していく役割とともに、新たな教育文化を発信していくための拠点施設となる学校を目指す。

基本コンセプト実現に向けた施設整備

(1) 4つの課題等に対応する施設

- ①小中連携を推進する施設
- ②明るく清潔な施設
- ③個々の教育的ニーズに応えられる施設
- ④コンパクトで機能的な施設

(2) 新たな教育課題に対応する施設

- ①時代の変化に柔軟に対応できる施設
- ②国際化社会・高度情報化社会に対応できる施設
- ③主体的に学べる施設

(3) ふるさと嘉麻を心に育む施設

- ①地域住民の集いの場となる施設

(4) 地域の資源として機能する施設

- ①利用しやすく、誰にでも優しい施設

(5) 安全・安心を守る施設

- ①安全な施設
- ②維持管理しやすく、長期にわたり機能性を確保できる施設
- ③環境にやさしい施設

- ②地元産材等を活用し、キャリア教育の場となる施設

- ②地域コミュニティの拠点となる施設